

飼育日誌より

04.3.2~04.6.10

- 3/7 ♣ フクロウ：1個採卵（第1卵目）。
 3/8 ♣/☀ エボシキジ：脚環赤のみ、死亡。
 ノドジロオマキザル チャールズみとナナエ♀
 が交尾しているのを確認。
 3/11 ♣ ビーバー：朝、出産していた（2頭）。
 カンガルー：パサージュ♀、午後に負傷部分
 （頭部）を手術。
 3/12 ☀ キジ舎：エボシキジの部屋にフクロウを同居さ
 せる（ネズミ対策）。
 ワシミミズク：数は不明だが、孵化する。
 3/14 ☀ ニホンリス：昨年来た盛岡からの個体と当園の
 個体のお見合い開始。
 ワシミミズク：ヒナ2羽を確認。
 3/15 ☀ ベンガルトラ：トラジロウみ、死亡。
 3/17 ☀ ペンギン：室内No. 1のヒナ(左黄)がブル
 ルで泳いでいた。
 3/18 ♣ チンチラ：♂、♀、計2頭を展示のため、ふ
 れあいに移動。
 ビルマニシキヘビ：♂1頭を購入により搬入
 (B/W50. 46kg)。
 3/19 ☀ ワシミミズク：最後の1羽が孵化していた(計
 3羽)。
 3/23 ☀ ワオキツネザル：午後出産確認。
 3/25 ☀ ビーバー：3月11日生まれの子、朝死亡して
 いた(みの部屋に入ったため咬傷)。
 3/30 ♣/☀ サンショクキムネオオハシ：1羽、新規搬入
 によりオオハシ舎に移動(B/W340g)。
 4/1 ☀ F.ケージ：ハワイガン展示のために放鳥。
 4/3 ☀/☀ ワピチ：♂1、♀1がP.M. 4:00に無事搬入。
 4/7 ☀ アフリカヤマアラシ：午後1:30頃、マウン
 ト確認。
 ソウ11時~12時30分の間に10回ほどマウント
 を確認。
 4/9 ☀ マーモセット：仔1頭が午前中に床に落ちて
 いるのを発見。病院に収容のち、死亡。残る
 1頭、育児放棄のため人工哺育にする。
 4/10 ☀ ワピチ：水交換時に突進を受けそうになった。
 ホンドフクロウ：4月8日の晩~9日の朝ま
 でに2羽が孵化する。
 4/11 ☀ クロツル：♂、折損嘴とれていた。
 4/16 ☀ ニホンザル：1頭目、出産確認する。
 ホルスタイン：♀1、搬入。
 4/18 ☀ ビーバー：♀、過長前歯を切る。
 4/19 ♣ ミニブタ：2頭、削蹄。
 4/25 ☀ ハワイガン：5羽行方不明(食害されたとき
 られる)。
 5/3 ♣ ヤマネコ：1頭出産確認。巣箱を取り付けた
 もの、咬み殺される。
 5/5 ☀ ラクダ：み、鼻の下より膿がでている。
 ワオキツネザル：赤ちゃん生まれる。
 5/6 ☀ エボシキジ：予備舎から♀を同居させたが、
 夕方元々いた♀が攻撃し、重傷を負い病院へ。
 エボシキジ：昨日負傷個体午後に死亡。
 5/7 ☀ ヒツジ：今年度の毛刈り全頭終了。
 5/10 ☀/♣ フラミンゴ：ペアが成立してきているのを確認。
 5/13 ☀ シュバシコウ：2羽の孵化を確認。
 ふれあい：コールドック・ウコッケイの展示開始。
 5/17 ☀ サル山：今年、2頭目の赤ちゃん確認。
 シュバシコウ：手前の巣、ヒナがいなくなっ
 ていた(カラスによる食害と思われる)。
 ライオン：♀ミカと♀ララのお見合い。特別
 問題なし。
 5/19 ☀ サル山：今年、3頭目の赤ちゃんを確認。
 5/23 ☀ チンパンジー：ミユキとユミノスケが遊具の
 ニセアカシアの皮を食べて中毒を起こした。
 5/27 ☀ ツキノワグマ：仔2頭、午後1:00すぎ展示
 場デビュー。
 5/29 ☀ ペンギン：B巣、1つ目の卵が孵化する(パ
 ア知多No. 39、右黒)。
 ポリピアリスザル：♀1、流産。右手を骨折
 していたため治療、ギブスをして入院。
 5/31 ☀ ペンギン：B巣、2つ目の卵の孵化を確認。
 6/5 ☀ ニジキジ：♀、木とフェンスの間に挟まって
 事故死。
 ワオキツネザル：仔、隣りの群から攻撃を受
 け、病院に入院。左腕をもぎ取られてしまった。
 6/7 ☀ ホンドザル：今年5頭目の出産(♂)。親がひ
 きずっていたため捕獲し人工保育開始。
 クジャク：右青(♂)、午前中に死亡。
 6/10 ☀/☀ 牧草の種まき：秋田市立浜田小学校3年生児
 童とともに、スダックス(牧草)の種まき
 ライオン：♀ミカ、納舎時に♂カズによって
 頸部咬傷、頸椎骨折で死亡。

飼育動物数

	種 類	点 数
哺乳類	59	317
鳥 類	56	213
爬虫類	10	37
両性類	0	0
魚 類	3	8
合 計	128	575

(平成16年6月末現在)

編 集 後 記

皆様お気づきでしたでしょうか。今回の66号から、より魅力的な情報を提供
 できるようカラーページを1ページ増やしました(ほっといんふおめーしょん)。
 また、ひそかに編集担当も新しくなっていますが、いかがだったでしょうか？

これからもお客様の視線にたった紙面作りを心掛け頑張りますので、よろし
 くお願いいたします。また、ご意見ご要望もお待ちしております。

— 柴田典弘 —